

令和5年度

第2回 大洲市総合教育会議

日時：令和5年12月22日（金）

午後3時00分～

場所：大洲市役所 市庁舎3階第1会議室

大洲市・大洲市教育委員会

目 次

議題1 令和5年度主要事業の概要と進捗状況

1	市内産木材を活用した学校机等の更新	1
2	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の充実と推進	2
3	中学校地域部活動推進事業	5
4	学校給食センター次期事業基本方針の検討	6
5	大洲市立幼稚園・保育所再編計画に基づく事業推進及び次期計画策定の準備	7
6	土曜一日保育の実施に向けた取組	9

議題2 令和6年度主要施策・事業

1-1	教育総務課	10
(1)	外国語教育の充実	
(2)	学校施設・設備の充実	
1-2	生涯学習課	10
(1)	青少年健全育成事業の推進	
1-3	文化スポーツ課	12
(1)	新・大洲市史編纂事業の推進	
(2)	文化財の保存と活用	
(3)	地域スポーツの推進	
1-4	学校給食センター	13
(1)	栄養バランスのとれた安全・安心な学校給食の提供	

2	子育て支援課	14
(1)	大洲市こども計画策定	
(2)	認定こども園整備事業	
(3)	保育所跡地整備事業	

議題3	その他	18
-----	-----	----

令和5年度 主要施策・事業調書

(担当課) 教育総務課

事業名	1 市内産木材を活用した学校机等の更新
目的	<p>市内小中学校の普通教室、特別支援教室の児童・生徒の机、椅子については、全体の約7割(2,169セット/3,112セット)が購入から20年以上経過し、机の歪みや裂け、へこみなど経年劣化による損傷がみられるほか、机のサイズが旧JIS規格で小さく、A判の教科書や学習用端末を使用した授業に不向きであることから、計画的に更新を行う。</p> <p>更新に当たっては、脱炭素社会の実現のため、公共建築物の木造・木質化だけでなく学校用家具においても地域材の導入促進が強く求められていることから、市内産木材を活用した学校机・椅子の整備を実施し、木材の地域内の循環を図る。</p>
事業概要	<p>◆更新の方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 更新台数は、就学人口の減少も見込み、1,500セットとする。 2 更新する机・椅子は全て新JIS規格とし、天板、座板やフレームなどの主要な部分は市内産の木材を使用する。 3 製作に当たっては、金額だけでなく、機能性、耐久性やデザイン性など様々な観点から検討が必要であることから、公募型プロポーザル方式とする。 4 更新費用の財源は、森林環境譲与税と公益財団法人栴山教育振興会の補助金を活用する。 5 更新期間は、財政負担の平準化・財源確保も鑑み、令和5年度から9年度までの5年間とする。
予算額	24,300千円
実施状況	<p>◆ 事業スケジュール(公募型プロポーザルの実施)</p> <p><令和5年度></p> <p>3月20日 公告</p> <p>4月20日 参加申込書提出期限 (参加申込 大洲市森林組合)</p> <p>7月25日 審査委員会(プレゼンテーション及びヒアリングの実施)</p> <p style="padding-left: 2em;">// 審査結果通知</p> <p>8月24日 業務委託契約締結</p> <p>9月～ 机・椅子の製作(市内産木材の確保)</p> <p>令和6年3月 学校へ納品予定</p> <p style="padding-left: 2em;">納品先: 市内中学校(3年生教室)</p> <p style="padding-left: 2em;">納品数: 300セット</p> <p><令和6年度以降></p> <p>毎年、机・椅子を300セット製作し、学校へ順次納品</p>

令和5年度 主要施策・事業調書

(担当課) 生涯学習課

事業名	2 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の充実と推進
目的	<p>放課後児童クラブの実施体制の充実を図るため、引き続き、入所定員の増加による待機児童の解消に努めるとともに、保育環境を改善する。</p> <p>また、子育て世代のニーズ把握に努めるとともに、延長保育や土曜保育等について調査・研究を進める。</p> <p>さらに、保育を実施する上で最も重要である支援員の確保を行うため、様々な手段により意欲ある支援員の確保に努める。</p>
事業概要	<p>1 喜多児童クラブ3の新設</p> <p>令和5年4月1日時点において、定員60人で運営している喜多児童クラブ1及び定員18人で運営している喜多児童クラブ2は、入所を希望する1年生から3年生までの計90人（クラブ1：72人、クラブ2：18人）を受け入れているが、待機児童が3年生6人、4年生10人という状況となっている。また、4年生以上の希望する児童が児童クラブの利用を諦めている状況にあることから、喜多児童クラブ3を新設し、クラブの拡充を図る。</p> <p>2 子育て世代のニーズ把握と調査・研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長が子育て世代の保護者と直接意見交換を行う「市長と大洲市PTA連合会女性会との懇談会」の開催 ・児童クラブにおけるニーズ調査の実施 ・延長保育、土曜保育の実施状況及び支援員配置状況等の確認などの調査・研究の実施 <p>3 支援員確保</p> <p>意欲ある支援員の確保に努める。特に、常勤支援員の確保を優先課題として取り組む。</p>
予算額	1,829千円
実施状況	<p>1 喜多児童クラブ3の新設（定員45人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月 改修工事発注 待機児童家庭への通知 ・7月 改修工事完了、開設準備 ・7月21日 開設 <p>2 子育て世代のニーズ把握と調査・研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月26日 「市長と大洲市PTA連合会女性会との懇談会」開催

- ・10月3日～12日 「児童クラブにおけるニーズ調査」実施
調査内容：土曜日保育の拡充、延長保育の実施、長期休業中の給食の提供
調査対象：令和6年度新1年生～新6年生の保護者
対象者数及び回答数：対象者1,788人、回答者1,311人、回答率73.3%
- ・通年 延長保育、土曜保育の実施状況及び支援員配置状況等の確認などの調査・研究及び主任会等での話し合いの実施

3 支援員確保

- ・通年 市公式ホームページ
- ・5月 地区回覧、ハローワーク大洲で募集
- ・12月 地区回覧（準備中）
- ・随時 現在勤務している支援員への声掛けを行い、友人や知り合い等の紹介を依頼

※令和5年度の支援員応募状況

令和5年11月30日現在

募集方法	常勤支援員	非常勤支援員	計
公式ホームページ	0	0	0
地区回覧	1	4	5
ハローワーク	3	2	5
紹介	5	8	13
担当者	1	2	3
計	10	16	26

上記のとおり、申込者は合計で26人だが、面接や施設見学の結果、実際に雇用した人数は23人となっている。（取下者2人、雇用予定者1人）

備 考	※支援員配置状況						令和5年11月30日現在
	クラブ	保育室面積 (㎡)	定員 (人)	登録者 (人)	常勤 支援員	非常勤 支援員	支援員 計
	大洲1	76.44	45	33	3	10	16
	大洲2	76.44	45	24	3		
	喜多1	100.00	60	49	6	9	21
	喜多2	30.17	18	9	2		
	喜多3	78.60	45	38	4		
	平	97.78	55	31	4	4	8
	久米	63.46	38	34	3	6	9
	平野	63.00	38	9	2	5	7
	菅田	63.00	38	29	4	6	10
	新谷	48.19	28	28	2	5	7
	三善	50.40	30	11	2	5	7
	粟津	33.00	20	13	2	8	10
	長浜	64.26	38	36	4	7	11
	肱川	137.35	30	15	2	4	6
	河辺	26.10	16	0	0	2	2
計		544	359	43	71	114	
※基準：児童1人当たり 概ね1.65㎡ ※年度当初登録者数：397人 ※夏季休業中登録者数：424人（8月） ※障がい児または要支援児数：9人							

令和5年度 主要施策・事業調書

(担当課) 文化スポーツ課

事業名	3 中学校地域部活動推進事業
目的	少子化の中でも将来にわたり、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目指す。国、県のガイドラインを踏まえつつ、学校部活動が生徒にとって望ましいスポーツ・文化芸術環境となるよう、適正な運営や効率的・効果的な活動の在り方について示すとともに、休日部活動の地域移行に係る新たな地域クラブ活動を整備する。
事業概要	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">地域スポーツクラブ活動体制整備事業</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 100%;"> <p>【大洲市地域部活動推進協議会】389千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽ 推進協議会の設置 ▽ 地域移行にかかる調査研究 ▽ 地域部活動整備計画の策定 <p>【運動部活動の地域移行に向けた実証事業】1,342千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽ 実施種目：軟式野球クラブ及びカヌークラブ ▽ 実施主体団体：大洲カヌークラブ おおずスポーツクラブ ▽ 指導者の確保、連絡調整 ▽ 活動場所の確保、活動備品・用具の調整 ▽ 生徒の送迎、安全確保 ▽ 会費（負担金）の徴収 ▽ 実証事業における検証 </div> </div>
予算額	1,731千円
実施状況	<p>(事業スケジュール)</p> <p>6月～ 地域部活動推進事業検討班会の設置～協議</p> <p>7月～ 地域部活動推進協議会の設置～協議 実施主体団体：大洲カヌークラブと委託契約</p> <p>8月～ 実施主体団体：おおずスポーツクラブと委託契約</p> <p>9月～ 周知用リーフレット作成・保護者等説明会</p> <p>10月～ 実証事業開始(年10回程度) 10/1～カヌークラブ、11/5～軟式野球クラブ 10/19 岡山県高梁市視察研修</p> <p>12月～ 大洲市地域部活動推進計画策定</p> <p>令和6年</p> <p>2月～ 実証事業検証・アンケート調査</p>
備考	

令和5年度 主要施策・事業調書

(担当課) 学校給食センター

事業名	4 学校給食センター次期事業基本方針の検討
目的	P F I 事業により維持管理・運営を実施しているが、令和9年3月末で契約期間が満了となる。このことから、次期事業に向けての事業方式及び事業スキーム等後継事業の基本方針を検討・策定する必要がある。
事業概要	事業期間満了前に、適切に事業評価等を実施し、現P F I 事業における効果、問題等を明らかにするとともに、次期事業手法について検討する。次期事業手法にあたっては、さらなる民間の相違工夫を活用する場合には、事業評価等の結果を踏まえ、民間活用等の手法を検討していく。
予算額	0千円
実施状況	<p>令和5年度 「事後評価に向けた情報整理」</p> <p>①事業の概要・効果（モニタリング結果等を踏まえ、業績評価指標等の推移を整理している。）</p> <p>②事業の収支・費用等の内訳整理（決算書等により事業者の収入・支出の推移を整理している。）</p> <p>③修繕履歴の整理、施設・設備の劣化状況の把握（これまでに実施した修繕等の実施状況を整理している。また、事業者と劣化状況等を確認し、期間満了時までには修繕すべき箇所・機材等を整理するとともに、年次計画を協議している。）</p> <p>④次期の大規模修繕把握（次期事業手法の検討にあたって、大規模改修が必要となる時期や内容等を事業者と協議している。）</p> <p>⑤物品台帳整理（物品の管理及び更新状況を整理し、事業者と更新時期を検討している。）</p>
備考	

令和5年度 主要施策・事業調書

(担当課) 子育て支援課

事業名	5 大洲市立幼稚園・保育所再編計画に基づく事業推進 及び次期計画策定の準備
目的	現計画における施設再編に伴う施設整備や解体工事を進捗させることで、災害復興や施設の老朽化問題の解消を図るとともに、跡地利用の促進を図る。 一方、今後の更なる人口減少や少子化の進展下においても質の向上を伴う持続可能性の高い子育て行政を実現させるため、様々な視点から現状把握と今後の分析などを行い、次期計画策定に向けた素案を作成する。
事業概要	<p>1 大洲市立幼稚園・保育所再編計画に基づく事業推進</p> <p>(1) 八多喜こども園(仮称) (以下、「八多喜」) の整備 平成30年豪雨災害により被災した三善保育所と老朽化の著しい栗津保育所を統合し、多様なニーズに応えるため認定こども園として整備する。</p> <p>(2) 徳森こども園(仮称) (以下、「徳森」) の整備 老朽化の著しい徳森保育所の改築移転とともに、多様なニーズに応えるため認定こども園として整備する。また、既存の公立施設を補完するため、医療的ケア児の受入れ機能を構築する。</p> <p>(3) 閉所施設の解体工事 閉所した旧白滝保育所(以下、「白滝」)と旧大成保育所(以下、「大成」)の有効な跡地利用を促進させるため、それぞれの解体工事を進める。</p> <p>2 次期計画策定の準備</p> <p>(1) 老朽化施設の改築内容の検討</p> <p>(2) 統廃合の検討</p> <p>(3) 子育て支援施策拡充の検討</p>
予算額	131,384千円(契約)
実施状況	<p>1 大洲市立幼稚園・保育所再編計画に基づく事業推進</p> <p>令和4年度 八多喜 用地取得・造成設計</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>令和5年度 八多喜 造成工事 (R5.5~R5.11→R6.2) 建築設計 (R5.6~R6.3→R6 繰越予定)</p> <p>徳森 用地取得 (R5.5) 改築設計 (R5.8~R6.3→R6 繰越予定)</p> <p>白滝 解体設計 (R5.6~R5.10)</p> <p>大成 解体設計 (R6.1~R6.3→R6 繰越予定)</p> </div> <p>令和6年度 八多喜 建築工事(着手)</p> <p>徳森 改築工事(着手)</p> <p>白滝 解体工事(着手・完了)</p> <p>大成 解体工事(着手・完了)</p>

	<p>令和7年度 八多喜 建築工事（完了）</p> <p>徳 森 改築工事（完了）</p> <p>2 次期計画策定の準備</p> <p>令和5年度 次期計画素案作成</p> <p>令和6年度 市民との合意形成（こども計画策定と同調）</p> <p>令和7年度 施行</p>
備 考	

令和5年度 主要施策・事業調書

(担当課) 子育て支援課

事業名	6 土曜一日保育の実施に向けた取組
目的	保護者の多様な働き方等による、保育所・こども園等の公立施設における土曜一日保育に対するニーズに応え、「子育てしやすく働きやすい大洲市」を実現するため、令和6年度から市内中心部1施設での土曜一日保育実施を目指すとともに、公立施設での土曜一日保育の有効性を見定める。
事業概要	これまで、土曜一日保育を実現する上での懸案であったマンパワー不足を、えひめ人口減少対策総合交付金事業「U I J ターン保育士支援事業」の活用・周知や、県内の大学等で行われる企業説明会への積極的な参加等により課題解消を図り、令和6年度における市内中心部1施設での土曜一日保育実施に繋げる。
予算額	—
実施状況	<p>○5月 えひめ人口減少対策総合交付金事業計画書の提出 ➔ U I J ターン保育士支援事業 (新生活費用等 20 万円支援)</p> <p>○5～7月 保育士募集について周知活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内保育士養成学校訪問 ➔ 東雲女子大学、聖カタリナ大学、河原学園にて、就職課等職員に大洲市保育士採用試験の案内 ・大学内個別説明会参加 ➔ 聖カタリナ大学にて、学生と個別面談 ・愛媛県保育関係者交流セミナー参加 ➔ 参加学生に採用試験や待遇について説明 ➔ <u>保育士採用試験 8 人応募 3 人採用</u> <p>○9月 実施施設の決定 ➔ 喜多保育所に決定</p> <p>○10月 保育所入所に係る募集要領への掲載、保護者への周知 ➔ 募集要領、ホームページ等にて土曜一日保育開始周知</p> <p>○1月 保育士配置の確認</p> <p>○2～3月 関係法令整備</p> <p>○4月 喜多保育所にて実施予定</p>
備考	

令和6年度主要施策・事業について

1 教育委員会重点事業

1-1 教育総務課

(1) 外国語教育の充実

○ 外国語指導助手招致事業【継続】

英語に親しみ、英語でコミュニケーションが取れる市民を増やすため、外国語指導助手を4名増員し、小中学校での英語の授業を更に充実させるほか、地域や就学前児童とのふれあいの場も新たに設け、外国語に触れる機会を提供し、早期から英語に親しむ環境を作っていく。

ア 外国語指導助手を4名新規で受け入れる。

イ 子育て支援課（幼稚園、認定こども園等）と連携し、就学前の早い段階から英語に親しむ環境を作る。

ウ 国際交流担当と連携し、地域や観光客とのつながりの場を作る。

(2) 学校施設・設備の充実

○ 水泳授業委託事業【新規】

小中学校のプール18施設のうち、14施設が建設後40年以上経過しており、老朽化対策が必要な状況であるため、令和7年度の「大洲市学校施設長寿命化計画」の見直し時期に合わせ、プールの適正な配置や規模について、検討することとしている。

その計画を見直す上での選択肢の一つである民間施設を活用した水泳授業の実証事業を実施し、その効果や課題を整理することで、児童生徒の安全で効果的な水泳授業のあり方を検討する。

ア 小中学校各1校を選定し、民間事業者が所有するプールまで送迎し、インストラクター等による水泳授業を実施する。

イ 小学校は、水泳記録会（7/21開催）に向けて、5・6年生を対象とした水泳練習を放課後に実施する。

1-2 生涯学習課

(1) 青少年健全育成事業の推進

○ 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）【継続】

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えその健全な育成を図る。

1. 土曜日保育の拡充と延長保育の実現

現在、土曜日保育については学校の長期休業中のみ実施している。また、延長保育については実施していない状況である。

令和5年4月に開催した「市長と大洲市PTA連合会女性会との懇談会」でのご意見等を受け、10月に「児童クラブにおけるニーズ調査」（対象者1,788人、回答者数1,311人、回答率73.3%）を実施し、子育て世代のニーズ把握と調査・研究を進めてきた。

「市長と大洲市PTA連合会女性会との懇談会」でのご意見、また、「児童クラブにおけるニーズ調査」の結果等を受け、保護者の就労支援と保育サービス向上のため、令和6年度からの土曜日保育の拡充と延長保育の実現を目指す。

2. 栗津児童クラブの移転開設

栗津児童クラブは、平成24年4月1日から栗津小学校の特別教室棟1階図書室の一部を使用して開設している。

現在の登録者は定員の20人を超過していないが、机を並べると児童の活動スペースがなくなり、手狭な状態で制限された活動となっている。また、年度途中での利用希望者や夏季休業中のみの利用希望者、高学年の利用希望者の受入が困難な状況である。

そのため、栗津小学校の協力を得て、隣接するコンピューター室に移転することにより、利用定員を現在の20人から34人程度へ増員して受け入れ態勢を整えるとともに、保育環境の改善を図る。

3. 支援員の確保と資質の向上

放課後児童クラブ支援員の確保と、研修等の実施による資質の向上を図るとともに、引き続き保育環境の整備に努め、実施体制の充実を目指す。

●土曜日保育のイメージ

- ・現在の長期休業中と同様に、年間を通じて土曜日保育を実施
- ・朝の延長保育と夕方の延長保育を実施

7:30	8:00	18:00	18:30
延長保育	通常保育		延長保育

●延長保育のイメージ

- ・通常授業日は、夕方からの延長保育を実施
- ・長期休業中及び学校休業日は、朝の延長保育と夕方の延長保育を実施

○通常授業日

14:00	18:00	18:30
通常保育		延長保育

○長期休業中及び学校休業日

7:30	8:00	18:00	18:30
延長保育	通常保育		延長保育

※令和6年度以降の児童クラブ休業日

- ・日曜日、祝祭日
- ・8月13日～8月15日
- ・12月29日～1月3日

1-3 文化スポーツ課

(1) 新・大洲市史編纂事業の推進

○ 新・大洲市史編纂事業 【新規】

令和7年1月に合併20周年を迎える節目の年に、合併後初となる「新・大洲市史編纂事業」をスタートさせる。

総合的で体系化された市史を編纂・発行することによって、市民の郷土に対する理解を醸成するとともに、貴重な歴史的資料を網羅的に収集・整理・保存し、次世代に伝えていく。

令和6年度は「市史編纂準備委員会」を設置し、専門的な知見を有する方々に委員を委嘱し、企画内容について意見を伺い、方向性を確認する。

(2) 文化財の保存と活用

○ 郷土の先哲顕彰事業の推進（武田斐三郎）【新規】

大洲市出身又は、本市にゆかりの深い歴史上の人物の中から代表的な人物を選び、その功績を顕彰することを通して、市民のふるさと意識の高揚を図ることを目的とする。

令和6年度は、「武田斐三郎」を顕彰する。多才多能ぶりから東洋のレオナルド・ダ・ヴィンチと称される斐三郎は、「五稜郭」の設計者として、函館では抜群の知名度を誇るものの、本市においてはそれほど高いとはいえない。よって「特別展」「古学堂授業再現」などの顕彰事業を展開することで知名度を広げていく。

(3) 地域スポーツの推進

○ 中学校地域クラブ活動推進事業 【継続】

少子化の中でも将来にわたり、生徒がスポーツ活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目指す。国、県の方針等を踏まえつつ、持続可能な部活動にとって望ましいスポーツ環境となるよう、適正な運営や効率的・効果的な活動の在り方について示すとともに、休日部活動の地域移行に係る新たな地域クラブ活動を整備する。

令和6年度の実証事業は、既存の「軟式野球クラブ」「カヌークラブ」の拡充と、新たに「サッカークラブ」に取り組む。

1-4 学校給食センター

(1) 栄養バランスのとれた安全・安心な学校給食の提供

○ 学校給食センター次期事業のあり方の検討事業【継続】

大洲市学校給食センター整備運営事業が令和9年3月末日をもって契約期間満了となるため、契約期間満了後の次期事業に向けて、現行PFIの後継となる事業の事業方式及び事業スキーム等の検討を行う等後継事業の基本方針を策定する。（令和5年度～令和6年度）

○ 市内高校への学校給食提供事業【新規】

近年の少子化・人口減少問題及び子育て世帯の支援等様々な社会問題に対する施策及び高等学校魅力化向上に向けた取組として市内高校への学校給食の提供を検討する。

2 子育て支援課重点事業

(1) 大洲市こども計画策定 … 別添資料1

大洲市におけるこどもに関する施策を総合的に推進するために、国の「こども大綱」及び県の「こども計画」を勘案し、ニーズ調査で得たデータをもとに「大洲市子ども・子育て支援事業計画(第3期)」を包含する大洲市こども計画を策定するもの。

(2) 認定こども園整備事業 … 別添資料2

「大洲市立幼稚園・保育所再編計画」に基づき、認定こども園化に向けて整備する。

① 三善・八多喜地区認定こども園施設整備事業【継続】

三善保育所及び栗津保育所を統合し、令和8年度に認定こども園の開園を目指す。利用定員：50名予定

年度	内容
令和4年度	用地取得・物件補償・造成設計
令和5年度	造成工事・実施設計
令和6・7年度	建設工事
令和8年度	認定こども園開園予定

② 徳森認定こども園施設整備事業【継続】

徳森保育所を新築し、認定こども園化するとともに、医療ケア児の受入れ施設として、令和8年度中に認定こども園の開園を目指す。医療ケア児受入施設・認定こども園等への配食センター機能を付加する。
利用定員：70名予定

年度	内容
令和5年度	用地取得・基本設計・実施設計
令和6・7年度	建設工事
令和8年度	認定こども園開園予定

(3) 保育所跡地整備事業

① 旧白滝保育所解体工事

閉所した白滝保育所跡地の利活用を図る。

- 建物…解体 ●敷地…普通公園として整備

年度	内容
令和5年度	解体設計
令和6年度	解体工事

② 三善保育所解体工事

こども園に統合した三善保育所跡地の利活用を図る。

- 建物…解体 ●敷地…普通公園として整備

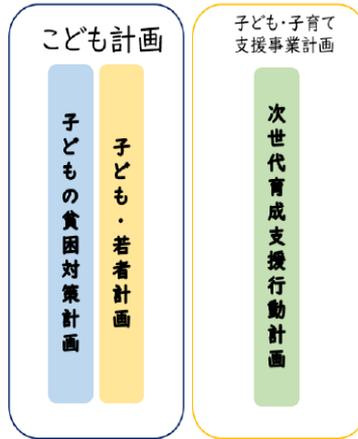
年度	内容
令和2年度	解体設計
令和5年度	解体設計（追加分）
令和6年度	解体工事

市町村の計画策定の体系

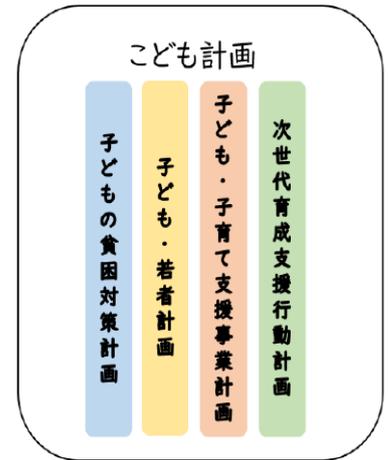
各こども施策に関する計画の
個別・独立型



「こども計画」と「子ども・子育て支援事業計画」の
二本型



「こども計画」一本型

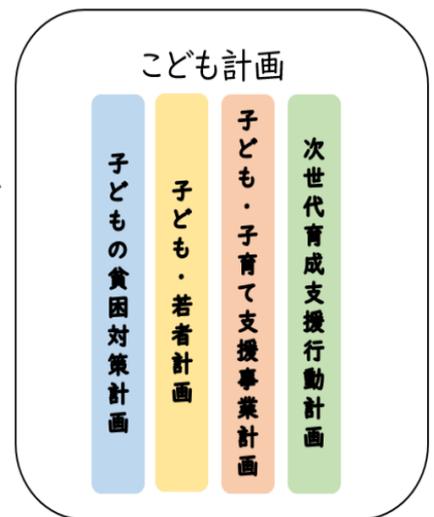


大洲市こども計画の策定

大洲市の方針

それぞれの計画を個別に策定することは、策定年度にずれが生じ社会情勢が急速に変化する中で計画間に不整合をもたらしかねない懸念や、個別の計画管理に不測の労力を要する懸念があることから、それぞれの計画を整合の取れた合理的な管理を行う観点から、国の推奨する個々の計画を包含する一本型の計画策定を目指す。

「こども計画」一本型



大洲市立幼稚園・保育所再編計画スケジュール（R5.12現在）

施設名		R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)	R6年度 (2024年度)	R7年度 (2025年度)	R8年度 (2026年度)	備考	
保育所+保育所	三善保育所	(休所)				(閉所)	解体工事			休所中の三善保育所はR5年度末で閉所	
	粟津保育所	用地検討	新園舎設計	新園舎建築	用地取得 造成設計 新園舎 認定こども園 運営開始	造成工事 新園舎設計	建築工事		新園舎 認定こども園 運営開始		
	菅田保育所		認定こども園 移行準備	菅田こども園 運営開始						完了	
	大成保育所	休所	菅田保育所へ統合後、閉所			解体設計	解体工事				
	統合・再編 幼稚園+保育所	大洲保育所	増築設計	増築工事	大洲こども園 運営開始						完了
		肱南保育所	仮園舎保育	認定こども園へ統合後、閉所、解体							
		大洲幼稚園		認定こども園へ統合後、閉園							
		喜多幼稚園	認定こども園 改修設計・工事	東大洲こども園 運営開始							改築検討 改築着手時期 については要 検討
		肱北保育所									
		肱川幼稚園	認定こども園 移行準備		肱川こども園 運営開始						完了
肱川保育所											
改築	徳森保育所			改築設計	改築工事	用地取得 改築設計 新園舎 認定こども園 運営開始	改築工事		新園舎 認定こども園 運営開始		
統合検討	南久米保育所			統合を検討							
	白滝保育所	統合を検討				統合・閉所 解体設計	解体工事				
認定こども園化検討	久米幼稚園									子育て世代の 意向、保育 ニーズを把握 した上で、施 設の統合や 再編、認定こ ども園化を検 討	
	平野幼稚園										
	河辺幼稚園			(休園)	(休園)						
	喜多保育所	認定こども園化 及び子育て支援 施策拡充の検討									
	新谷保育所										
	長浜保育所										
	大和保育所										

※「統合検討」及び「認定こども園化検討」対象施設については、検討期間内に今後の方針を決定し、その準備を開始します。

議題3 その他

